

未来共生イノベーター博士課程プログラムのお知らせ

(概要)

平成 25 年度より、上記のプログラムがスタートします。これは、文部科学省の博士課程教育リーディングプログラム事業の一環として行われるものです。本学の 8 つの研究科（文学研究科、法学研究科、人間科学研究科、経済学研究科、医学系研究科（医学専攻・保健学専攻）、工学研究科（地球総合工学専攻・ビジネスエンジニアリング専攻）、言語文化研究科、国際公共政策研究科）に入学予定の者から毎年 15 名を選抜し、私たちが「未来共生イノベーター」と呼ぶ、すぐれた博士課程人材を育成しようとするものです。

(内容)

1. 大学院に合格した人で本プログラムの履修希望者は、4 月の入学前にプログラムの選抜試験（3 月 8 日に実施）を別途受験することになります。選抜に合格した人は、月額 20 万円の奨励金を受けながら、勉学を進めることができます。
2. 履修学生は、個別の専攻と多文化共生の両分野で、実質的な「ダブルメジャー」教育を受けることになります（ただし博士号の学位はひとつ）。
3. カリキュラムの中核をなすのは、海外を含むさまざまなフィールド・現場に出かけていく「プラクティカルワーク」、英語やその他の言語の習熟を目指す「語学」科目群などです。
4. 5 年間の本プログラムを終了し、専門分野の学位を授与された人には、それぞれの研究科の学位記に本プログラムを修了したことが付記されます。

(メッセージ)

これまで日本の大学で、「多文化共生社会の実現」をめざす実践家・研究者を育成することに特化した研究科・専攻は存在してきませんでした。本プログラムは、日本初の野心的な試みであるといっても過言ではありません。修了した人たちには、国内・国際機関への実務家としての就職や、海外での就職など、従来の大学院以上に多様なキャリアが可能になるよう、在学中にさまざまな支援を行うことも計画しています。ぜひ意欲ある学生の皆さんのチャレンジをお待ちしています。

願書受理期間は平成 25 年 2 月 20 日（水）～2 月 26 日（火）です。募集要項等は、準備が整い次第、ホームページで告知するとともに言語文化研究科事務室（豊中：大学院係・箕面：学生支援係）で配布します。このプログラムに関心がある人は、遠慮なく下記までご連絡ください。

プログラム・コーディネーター
人間科学研究科教授 志水宏吉
(shimizuk@hus.osaka-u.ac.jp)